

"全ては失ったモノたちが教えてくれたこと…"

伝えるための歌であり、出逢いでありたい。

この歌声はその心に届け、

その魂を揺さぶるように響かせる。

「第3回 G-namieプロジェクト」

牛来美佳

復興支援チャリティーライブ2020' in Ota
～いつかまた浪江の空を～

2020

6/20 [土]

13:00開場／14:00開演

太田市民会館

太田市飯塚町200-1

Mi·ca go Rai'

入場料

前売券 ¥1,500 当日券 ¥2,000

同時開催

浪江まち物語つたえ隊

「浪江ちち牛物語」紙芝居朗読

ゲスト出演

福島市出身シンガーソングライター

菅野 潤



G-namieプロジェクト募金、並びにイベントの収益は、運営費、諸経費を除き浪江町への支援と太田市を通じて太田市に避難している被災者への支援に使用されます。

お問い合わせ先 080-6560-0725 メール／gnamie.project311@gmail.com
H P／gnamie-project311.jimdofree.com

チケット取扱場所 太田市民会館 太田市飯塚町200-1 ☎0276-57-8577 カフェ 尾島 太田市尾島町492 ☎0276-55-6118
cafe SCORE (カフェスコア) 太田市内ヶ島町1046-5 ☎0276-48-5070



主催／G-namieプロジェクト実行委員会 共催／太田市 太田市社会福祉協議会
後援／浪江町 浪江町教育委員会 太田市教育委員会 福島テレビ 群馬テレビ 福島民報社 福島民友社 上毛新聞社 エフエム福島 エフエム群馬 エフエム太郎
協力／エトワール・モデル エイジエンシィ

「第3回 G-namieプロジェクト」

牛来美佳

復興支援チャリティーライブ2020' inOta
～いつかまた浪江の空を～

イベントのご案内

13:00 開場 受付

14:00 開演 オープニング映像上映 開演挨拶

浪江まち物語つたえ隊 「浪江ちち生物語」紙芝居朗読



浪江町で営んでいた家畜農家の実話に基づき制作された紙芝居「浪江ちち生物語」を

浪江まち物語つたえ隊による紙芝居朗読でお伝えいたします。

救えた命を残して町を去らなくてはならなかった現実は、

動物や様々な家畜農家にとって家族同然の命も同じなのです。

安楽死——追い打ちをかけるように苦渋の選択を迫られ、我が子のように愛情をたっぷり注いで育てていた牛たちを殺処分せざるを得なかった事実…牛の目線で制作された作品です。

15:00



福島市出身シンガーソングライター

菅野 潤 すげのじゅん ライブステージ

東日本大震災後、浪江町の人々との出逢いをキッカケに浪江町に代々伝わるかぼちゃまんじゅう親善大使となり、テーマソング「おばあちゃんのかぼちゃまんじゅう」を担当。また、それをキッカケに復興支援関係イベントや勉強会に参加する中、「グリーフケア・グリーフサポート」と出逢う。<グリーフとは…かけがえのない人や物を失う体験を喪失体験と言い、またそれによって表れる様々な感情の反応をグリーフと言う。>そこでグリーフと言う馴染みのない言葉から意味を知って皆さんに寄り添ってもらえるようなキッカケづくりをしたいと思い、「君が描いた絵」と言う楽曲を制作し、福島県にゆかりのある約30名の音楽仲間が賛同参加し、福島版We Are The Worldのようなカタチで全国販売をいたしました。そこに牛来美佳も賛同参加しております。

— 心が反応したことを忘れないように —
この気持ちをテーマに各地で活動を広げている。

福島県浪江町出身シンガーソングライター

牛来美佳ライブステージ

2011.3.11-東日本大震災。

原発事故により住居先が警戒区域に指定され、強制避難指示により現在は群馬県太田市にて避難生活を送り続けている。

2012.3.20-震災から3日後に避難先で書き下ろした曲を含む全4曲収録の1st Album「浪江町で生まれ育った。」を完成させ制作発表した。

被災地シンガーとして話題となり、各種メディアから取材を受けるようになる。

また、ステージ出演の他に楽曲提供、講演講師の依頼も受け、様々なカタチで想いを伝え、幅広く活動している。

2015年に発表した代表曲「いつかまた浪江の空を」は、被災地内外問わず、沢山の方々に支持されている。

これまでに4枚のCDアルバムを制作し発表している。

2018年 G-namieプロジェクトを立ちあげ、有志で集う実行委員会を結成し活動している。

<ラジオ番組>エフエム太郎「牛来美佳のいきなし! Go Light!!」毎週火曜19:30~(再放送 每週木曜10:30~) 絶賛放送中!

16:40

閉演